

平成 29 年 4 月吉日
会員会社代表者各位
海外事業担当役員様

株式会社自動車部品会館
協賛：(一社) 日本自動車部品工業会関東支部

シリーズ 成功する海外子会社の経営管理 (第 3 回目)
タイのビジネスリスクを踏まえた
「タイの現状と経営管理課題」のご案内

拝啓

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業につきまして、ご高配ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

日本企業の海外展開が加速する一方で、日本では予想できない海外ビジネスリスクへの対応と海外事業の適確な経営管理が重要となってきました。海外子会社を取り巻く最新のビジネスリスクと日系企業の経営課題とその経営管理の基礎的事項を理解され、自社の海外事業を成功に導くための気付きとノウハウを参加者の方々に得ていただくことを目的の研修会を **【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】(第 3 回目)** として、今回は「タイのビジネスリスクを踏まえた タイの現状と経営管理課題」のテーマにて、平成 29 年 7 月 11 日(火)に開催いたします。

研修内容の詳細は、別紙のとおりでございますので受講をご希望される方は別紙受講申込書により、平成 29 年 7 月 4 日 (火) までにお申込下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

シリーズ 各国のビジネスリスクを踏まえた 「成功する海外子会社の経営管理（第3回目）」のご案内

■テーマ

タイのビジネスリスクを踏まえた タイの現状と経営管理課題

■講師

コンサルビューション株式会社

代表取締役社長 高原彦二郎 氏

パートナーコンサルタント 谷藤 友彦 氏

DMX GUARD CO.,LTD

代表取締役社長 有我 政人 氏

■日程

開催日時：平成 29 年 7 月 11 日（火） 午前 10 時～午後 4 時まで

■開催場所

自動車部品会館 第1会議室（6階）

東京都港区高輪 1-16-15（地図参照） 電話：03-5422-6351

■受講料

30,000 円【税込】（テキスト・昼食代を含む）

JAPIA 会員会社は 18,000 円【税込】

◎申込要領

- ① 受講申込書に受講者の会社名、住所、電話、所属、役職名および氏名を明記して、**7月4日（火）（必着）**までに FAX にてお申込ください。折り返し受付票を FAX いたします。
もし、申込み後に参加を取り消す場合は、必ずご連絡ください。
- ② 受講料の請求書を郵送いたしますので、銀行振込にて**7月4日（火）**までにお支払いください（振込手数料は貴社でご負担いただきますようお願いいたします）。
- ③ 講希望者が募集人数（**20名**）になり次第、締め切らせていただきます。

※申込み後のキャンセルは7月4日（火）までといたします。以後のキャンセルはお受けいたしかねます。代理の方にご出席いただくか後日テキストを郵送させていただきます。

※受講希望者が少数の場合は中止となる場合がありますのでご了承ください。

◎申込先および問い合わせ先

自動車部品会館 総務部 飯島

電話：03-5422-6351 Eメール：ijjima@japia.or.jp

【シリーズ 成功する海外子会社の経営管理】（第2回目）

インドネシアのビジネスリスクを踏まえた

インドネシアの現状と経営管理課題

研修の趣旨

日本企業が海外事業で成功するためには、進出国でのビジネスチャンスの獲得チャレンジとともに、日本では予想しがたいビジネスリスクやクライシスへの対応が不可欠となります。

これら海外事業で発生するビジネスリスクやクライシスを的確に処置するためには、進出国の固有リスクへの理解はもとより、労務リスク、知財リスク、売掛回収リスク、不正リスク等、日本と異なるオペレーショナルリスク対応や、駐在員の誘拐等のクライシス対応に役立つ知識・ノウハウを本社・現地子会社が一体となって有し、問題発生時に迅速に対応する事が求められます。

本セミナーでは一年間のシリーズを通して、アセアン、中国、欧州・アフリカ・中東の海外子会社を取り巻く最新のビジネスリスクと日系企業の経営課題とその経営管理の基礎的事項を理解され、自社の海外事業を成功に導くための気付きとノウハウを参加者の方々に得て頂く事を目的としています。

今回はシリーズの第3回目として、8000以上の日系企業が進出し東南アジアのデトロイトと呼ばれるタイで、数多くのコンサル経験のあるコンサルタント有我政人氏が来日。タイの最もホットな話題も踏まえて、様々な事例を交えながらタイの魅力と子会社を取り巻く経営課題とその対応について分かり易く解説させていただきます。

研修内容

I. 海外子会社の経営管理の枠組みとは（1.5時間） 高原 彦二郎

1. 海外子会社を取り巻くグローバルリスクとその影響
2. 海外子会社の経営管理とは
3. ガバナンスとは
4. 海外子会社の経営管理手法
5. 事例研究

II. ASEAN ビジネス環境概観（1.5時間） 谷藤 友彦

1. ASEAN の概要と魅力
2. AEC（ASEAN 経済共同体）の概要
3. ASEAN におけるビジネスリスクとは
4. 異文化コミュニケーションとは

III. タイの概要（2時間） 有我 政人

1. タイの概要・現状・魅力・カントリーリスク
2. 日系企業の抱える経営課題（不正・債権回収・麻薬など）
3. 経営課題のリスクコントロールについて
4. 事例紹介

講 師

高原彦二郎

コンサルビューション株式会社 代表取締役 中小企業診断士、事業承継士
1980年に出光興産(株)入社。1985年から出光興産(株)ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から出光興産(株)海外部海外課課長を歴任後に独立。出光興産在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築など23カ国の海外子会社経営管理等を経験。2005年7月にコンサルビューション株式会社を設立。コンサルビューション(株)は中国、アセアンを中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権回収、撤退、リストラ等の日本企業のビジネス・リスクマネジメントとソリューション提供として海外子会社の経営改善、現場改善、人事制度の構築等も手掛けている。ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。「中国進出企業の労務リスクマネジメント（日本経済新聞社出版）」など、著書多数。

谷藤 友彦

コンサルビューション株式会社 パートナーコンサルタント 中小企業診断士
大手コンサルティングファームの情報システム子会社、ベンチャー系のコンサルティング・教育研修会社を経て現職。メーカー系クレジット会社の基幹システムの設計・開発、エネルギー業・商社における新規事業・海外事業戦略立案支援、製造業における業務改革（BPR）、情報通信業におけるコンサルティング営業育成制度の策定プロジェクトなどに携わる。教育研修分野では、ITコンサルタント育成研修、提案営業研修、部下マネジメント研修、異文化コミュニケーション研修などを開発。著書に『中小企業のための海外進出リスクマネジメント』（りそな総合研究所）、『図解でわかる品質管理 いちばん最初に読む本』（アニモ出版）（いずれも共著）など。

有我 政人

DMX GUARD CO.,LTD 代表取締役

1994年10月～2002年4月(株)帝国データバンクに勤務。市場調査、企業信用調査・評価等の調査業務、マーケティングリサーチ、データベース商品の企画販売の各業務に携わる。2002年4月 DATAMAX CO.,LTD を設立、代表取締役

に就任。2006年3月～2010年3月（財）海外職業訓練協会（OVTA）国際アドバイザー登録（G02 海外リスク対応専門家）。2007年1月ACFE（公認不正検査士協会）会員。2008年4月CFE（公認不正検査士）資格取得。2010年12月DMX GUARD CO.,LTDを設立、代表取締役に就任。

FAX 03-3447-5372

自動車部品会館 飯島宛

7月11日

成功する海外子会社の経営管理（第3回目）

申込日： 年 月 日

会社名：

送り先住所： 〒

TEL：

FAX：

所属・役職：

氏名：

ローマ字：

よみ：

備考：

※申込書受付票を折り返しFAX致しますので、必ずFAX番号もご記入ください。